

業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 都市計画課 都市整備係 (1/2)

<b>目的(総合計画)</b> 市民のやすらぎの場であるとともに、都市の景観向上スペースとしての役割を担う公園づくり
---

<b>任務目的(係の目的)</b> 市民が安全で利用しやすい環境を維持するために、適正な公園管理を推進する
--

<b>業務概要</b> 地域団体等との協働により適切な維持管理を継続する
---

<b>2桁 大分類</b> 01 公園の適正な管理
------------------------------

<b>4桁 中分類</b> 0101 菊川運動公園の維持管理
-----------------------------------

0102 和田公園の維持管理
----------------

0103 尾花運動公園の維持管理
------------------

0104 その他の公園の維持管理
------------------

<b>6桁 小分類</b> 0101	01 菊川球場管理棟の維持管理 02 菊川球場電気設備の保安維持管理 03 菊川球場グラウンド整備・芝生管理 04 ローンゲーム場等の芝生管理 05 公園全体の除草・清掃等の管理
0102	01 ナイター設備等保安維持管理 02 プール管理委託の実施 03 プール管理棟の維持管理 04 公園全体の除草・清掃等の管理
0103	01 ナイター設備等保安維持管理 02 多目的広場芝生の維持管理 03 テニスコートの維持管理
0104	01 その他都市公園(27施設)の維持管理 02 その他小公園(16施設)の維持管理

業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】	平成22年度	作成日	平成22年5月21日	
	施策の柱	2.公園・緑地の整備 (総合計画 P90・P91)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	42	課名	都市計画課
			シート	1/2	係名	都市整備係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市民のやすらぎの場であるとともに、都市の景観向上スペースとしての役割を担う公園づくり	公園・緑地が整備されており、市民の憩いの場となっている	58.8%	58.5% (初年度実績)	23年度	—	正規0.9人 嘱託0.0人 臨時0.0人	
任務目的 (係の目的)	市民が安全で利用しやすい環境を維持するために、適正な公園管理を推進する	都市公園整備率	56.1	59.2%	23年度	☆☆☆		
業務概要	地域団体等との協働により適切な維持管理を継続する	自治会管理委託公園数	11箇所	12箇所	23年度	☆☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			公園の適正な管理	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	1,700	
	0101		菊川運動公園の維持管理	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	319	
		010101	菊川球場管理棟の維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	59	
		010102	菊川球場電気設備の保安維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	51	
		010103	菊川球場グラウンド整備・芝生管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	59	
		010104	ローンゲーム場等の芝生管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	51	
		010105	公園全体の除草・清掃等の管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	99	
	0102		和田公園の維持管理	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	396	
		010201	ナイター設備等保安維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	59	
		010202	プール管理委託の実施	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	107	
		010203	プール管理棟の維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	131	
		010204	公園全体の除草・清掃等の管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	99	
	0103		尾花運動公園の維持管理	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	89	
		010301	ナイター設備等保安維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	19	
		010302	多目的広場芝生の維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	35	
		010303	テニスコートの維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	35	
	0104		その他の公園の維持管理	自治会管理委託公園数	12箇所	12箇所	22年度	☆☆	896	
		010401	その他都市公園(27施設)の維持管理	自治会管理委託公園数	5箇所	6箇所	23年度	☆☆	544	
		010402	その他小公園(16施設)の維持管理	自治会管理委託公園数	6箇所	6箇所	22年度	☆	352	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部都市計画課都市整備係	係 表番号	1/2	内 線	1523				
総合計画の位置付け									
基本方針:7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:2.公園・緑地の整備 (総合計画 P90・P91)									
目的		総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
市民のやすらぎの場であるとともに、都市の景観向上スペースとしての役割を担う公園づくり		公園、緑地が整備されており、市民の憩いの場となっている割合	61.10%	58.8%				58.5% (初年度実績)	23年度
任務目的	市民が安全で利用しやすい環境を維持するために適正な公園管理を推進する。	都市公園整備率	56.10%	56.1%				59.2%	23年度
業務概要	地域団体等との協働により適切な維持管理を継続する。	自治会管理委託公園数	11箇所	11箇所				12箇所	23年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】									
<p>条例で位置づけされている市内38公園について、適正な管理を実施するとともに、自治会への一部管理委託等の効果的な管理手法の検討を行う。総合計画の管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、初年度実績と比較するとやや増加傾向にある。</p>									
【前年度からの改善措置】									
<p>都市公園29箇所のうち19公園が地域に密着した街区公園である。現在、公園施設の実態調査を実施しており、施設管理の適正化を図り、19公園を最寄の自治会に一部管理委託することを目指し、効果的な手法について自治会と検討して行く。</p>									
【次年度改善措置】									
<p>引き続き、地域住民の理解と協働による公園管理体制の確立を図るために、自治会等への支援方法の検討を行う。</p>									

業務体系図(ロジックツリー図)

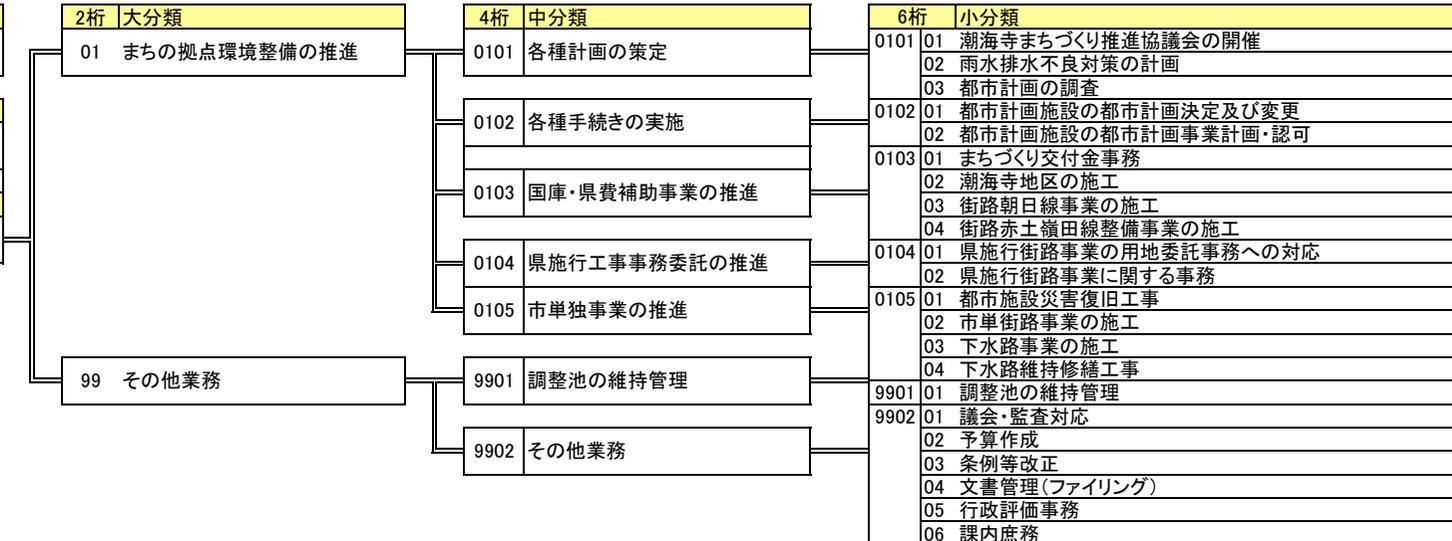
作成担当

建設経済部 都市計画課 都市整備係 (2/2)

<b>目的(総合計画)</b>
都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する

<b>任務目的(係の目的)</b>
中心市街地の都市機能更新と高度利用によって、活性化した都市空間にする

<b>業務概要</b>
活性化した都市空間づくりのため、各種計画を策定するとともに、まちづくり交付金事業や街路朝日線事業を実施する



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】	平成22年度	作成日	平成22年5月21日	
	施策の柱	2.まちの拠点環境整備の推進 (総合計画 P86・P87)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	42	課名	都市計画課
			シート	2/2	係名	都市整備係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する	駅やインター周辺、下平川周辺地区などの市街地がにぎわっていると思う人の割合	33.6%	27.6% (初年度実績)	23年度	—	正規4.1人 嘱託0.0人 臨時0.0人	
任務目的 (係の目的)	中心市街地の都市機能更新と高度利用によって、活性化した都市空間にする	朝日線整備率	81.0%	100.0%	24年度	☆		
業務概要	活性化した都市空間づくりのため、各種計画を策定するとともに、まちづくり交付金事業や街路朝日線事業を実施する	潮海寺狭隘道路整備率	41.0%	36.8%	21年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			まちの拠点環境整備の推進	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	4,322	
	0101		各種計画の策定	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	478	
		010101	潮海寺まちづくり推進協議会の開催	開催回数	12回	12回	22年度	☆	248	
		010102	雨水排水不良対策の計画	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	89	
		010103	都市計画の調査	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	141	
	0102		各種手続きの実施	適正実施率	100%	100%	22年度	☆	239	
		010201	都市計画施設の都市計画決定及び変更	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	40	
		010202	都市計画施設の都市計画事業計画・認可	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	199	
	0103		国庫・県費補助事業の推進	実施率	100%	100%	22年度	☆	3,324	
		010301	まちづくり交付金事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	318	
		010302	潮海寺地区の施工	施行延長	135m	145m	22年度	☆	1,066	
		010303	街路朝日線事業の施工	施行延長	1箇所	1箇所	22年度	☆	945	
		010304	街路赤土嶺田線事業の施工	施行延長	1箇所	1箇所	22年度	☆	995	
	0104		県施工事務委託の推進	実施率	100%	100%	22年度	☆	38	
		010401	県施工街路事業の用地委託事務への対応	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	19	
		010402	県施工街路事業に関する事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	19	
	0105		市単独事業の推進	実施率	100%	100%	22年度	☆	243	
		010501	都市施設災害復旧工事	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	19	
		010502	市単街路事業の施工	施行箇所数	適正処理	適正処理	22年度	☆	62	
		010503	下水道事業の施工	施行箇所数	2箇所	2箇所	22年度	☆	124	
		010504	下水道維持修繕工事	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	38	

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,618	
	9901		調整池の維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	99	
		990101	調整池の維持管理	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	99	
	9902		その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	1,519	
		990201	議会・監査対応	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	254	
		990202	予算作成	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	662	
		990203	条例等改正	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	43	
		990204	文書管理(ファイリング)	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	184	
		990205	行政評価事務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	163	
		990206	課内庶務	適正処理	適正処理	適正処理	22年度	☆	213	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部都市計画課都市整備係		係 表番号	2/2	内 線	1523		
総合計画の位置付け								
基本方針:7.安心・便利・快適なまち【都市基盤】 施策の柱:2.まちの拠点環境整備の推進 (総合計画 P86・P87)								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、菊川市の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する。	駅やインター周辺、下平川周辺地区などの市街地がにぎわっていると思う人の割合	33.30%	33.6%				27.6% (初年度実績)	23年度
任務目的	中心市街地の都市機能更新と高度利用によって、活性化した都市空間にする。	朝日線整備率	69.00%	81.0%			100.0%	24年度
業務概要	活性化した都市空間づくりのため、各種計画を策定するとともに、まちづくり交付金事業や街路朝日線事業を実施する。	潮海寺狭隘道路整備率	38.10%	41.0%			36.8%	21年度
<b>【総合計画等指標の動向(現状分析)】</b>								
平成17年度に計画した6路線L=733mの整備については予定どおり整備され、実績としては、10路線L=1,124mの道路整備を完了した。JR朝日線こ道橋新設に伴う協定は平成21年度をもって完了し、軌道敷直下の躯体の築造は概ね完了した。総合計画に管理指標である市民満足度(アンケート結果)については、初年度実績と比較するとやや増加している。								
<b>【前年度からの改善措置】</b>								
平成21年度をもって潮海寺地区は、まちづくり交付金による第一期整備計画が完了したが、まだ多くの地区計画路線に未整備箇所があり、地区全体としての指標が十分発揮されていない。JRとの工事協定書に基づく用地の精算が残っており、平成23年度内に用地の精算を進める。朝日線の本線の施工については、平成24年度末を目標に早期供用開始出来るよう進めていく。								
<b>【次年度改善措置】</b>								
街路朝日線事業は、平成24年度末の供用開始に向けて整備を進めます。								